

# ロスプリベンションへの道4 協働防犯(12)

## 対談「AI実装に向け、その障壁を突破せよ！」



### NPO法人 全国万引犯罪防止機構

7月12日に、AI実装に向けた障壁を突破するための対談が行われました。JAASの代表者として、セーフティー株式会社 佐伯 穂高氏と、NPO法人 全国万引犯罪防止機構の代表者として、田中 勝也氏との対談が行われました。

#### セーフティー株式会社 佐伯 穂高氏

JAASの代表者として、AI実装に向けた障壁を突破するための対談が行われました。

#### NPO法人 全国万引犯罪防止機構 田中 勝也氏

全国万引犯罪防止機構の代表者として、AI実装に向けた障壁を突破するための対談が行われました。

#### 顔認証システムの設置店舗数 5年で5・7倍

年	店舗数
2019年	315
2020年	511
2021年	997
2022年	1,094
2023年	1,781

#### AIシステムの設置店舗数 4年で1・8倍

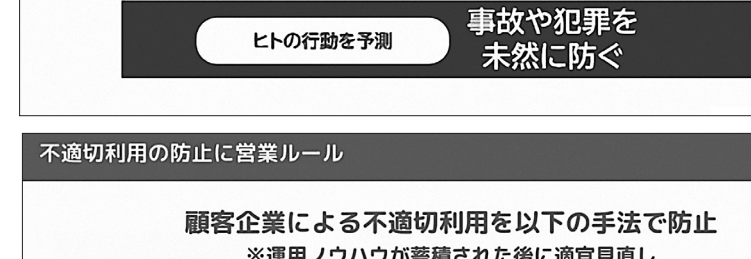
年	店舗数
2019年	48,000
2020年	89,827
2021年	97,878
2022年	139,924
2023年	181,620

#### 最近の市場動向について

セーフティー製品・システムにAIを実装させる流れは加速することが予想される一方、AI実装による利点や運用上の課題などについて、関係者各々の理解が深まる必要がある。今回の対談では、AI実装の現状を踏まえてセーフティー産業新聞では工業会日本万引防止システム協会(JEAS)による普及啓蒙を推進している。JEASの協力を得て紙面対談が実施された。今号ではその内容を紹介する。

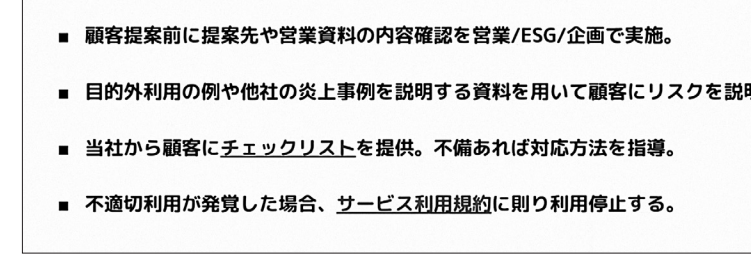
#### AIと映像を用いること、様々な分析を実現

田中：私は生体認証やAIなどの製品を扱っている部門にあり、各素材を組み合わせることで、様々な分析を実現しています。AIとLLMを組み合わせたソリューションを提案しています。AIとLLMの組み合わせで、AIの強みである画像認識とLLMの強みである自然言語処理を組み合わせると、様々な分析を実現できます。例えば、映像解析×LLMで報告書の作成業務を自動化したり、映像とテキスト双方を扱うNEC独自のファウンデーションモデルを活用して様々なDXを推進したりできます。



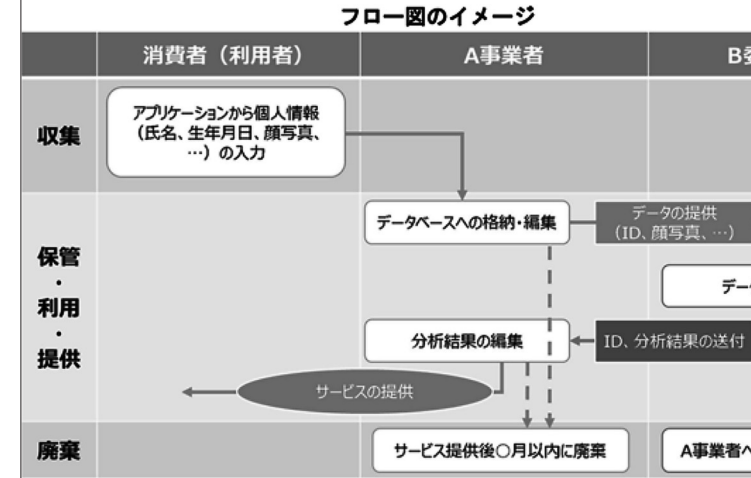
#### データガバナンスについて

稲本：これからはAI利用に必要なデータガバナンスについてお聞きします。佐伯：セーフティーでは、映像プラットフォームのリアルタイムなデータ分析を必要とするため、データガバナンスが非常に重要になります。AIを利用する際には、データの正確性やセキュリティを確保することが不可欠です。



#### 新たな指針

稲本：7月12日に、JAAS個人情報保護指針第4版と画像と文字のAI利用に関する指針を公表しました。これは、AI利用の普及に伴って発生する新たな課題に対応するための重要な指針です。画像と文字のAI利用に関する指針は、AIの活用範囲を明確にし、個人情報の取り扱いやセキュリティの確保に関する具体的な規定を含んでいます。



#### 画像や文字のAI利用が進む中で、各ステークホルダーに公正な情報をお伝えするためのポイント

1. 顔認証や不審動検知を使う理由を明確にする  
2. 顔認証や不審動検知の仕組みを分かりやすく説明する  
3. 顔認証や不審動検知の効果を説明する  
4. 顔認証や不審動検知のリスクを説明する  
5. 顔認証や不審動検知のメリットを説明する  
6. 顔認証や不審動検知のデメリットを説明する  
7. 顔認証や不審動検知の活用範囲を明確にする  
8. 顔認証や不審動検知のセキュリティを確保する  
9. 顔認証や不審動検知のプライバシーを確保する  
10. 顔認証や不審動検知の法的リスクを説明する  
11. 顔認証や不審動検知の社会的責任を説明する  
12. 顔認証や不審動検知の透明性を確保する  
13. 顔認証や不審動検知の信頼性を確保する

#### AI実装に向けた障壁を突破するためのポイント

1. 経営層の理解と支援を得る  
2. 従業員の教育と研修を実施する  
3. 顧客の理解と同意を得る  
4. データのセキュリティを確保する  
5. システムの信頼性を高める  
6. コスト削減を実現する  
7. 競争優位性を確立する  
8. 社会的責任を果たす

#### AIとLLMを組み合わせたソリューション

田中：私は生体認証やAIなどの製品を扱っている部門にあり、各素材を組み合わせることで、様々な分析を実現しています。AIとLLMを組み合わせたソリューションを提案しています。AIとLLMの組み合わせで、AIの強みである画像認識とLLMの強みである自然言語処理を組み合わせると、様々な分析を実現できます。例えば、映像解析×LLMで報告書の作成業務を自動化したり、映像とテキスト双方を扱うNEC独自のファウンデーションモデルを活用して様々なDXを推進したりできます。

#### 個人情報保護指針第4版

JAASが最新の個人情報保護指針第4版を発表しました。この指針は、AI実装の普及に伴って発生する新たな課題に対応するための重要な指針です。画像と文字のAI利用に関する指針は、AIの活用範囲を明確にし、個人情報の取り扱いやセキュリティの確保に関する具体的な規定を含んでいます。